

## 第2回 荒川上流部改修100周年実行委員会

# 100周年に伴うこれまでの取組み内容について



平成31年2月20日  
荒川上流河川事務所



# 荒川上流部改修100周年実行委員会（H30）

## ■ 設立主旨

平成30年に荒川上流部の近代改修から100年を迎えることから、これを契機として、荒川地域の方々に荒川の改修の歴史、地形、特性を改めて認識していただくため、荒川上流域での効果的な広報・啓発活動を実施することを目的として、荒川(国管理区間)に関係する自治体、都県、河川管理者等で構成する「荒川上流部改修100周年実行委員会」を設立。

## ■ 委員会メンバー

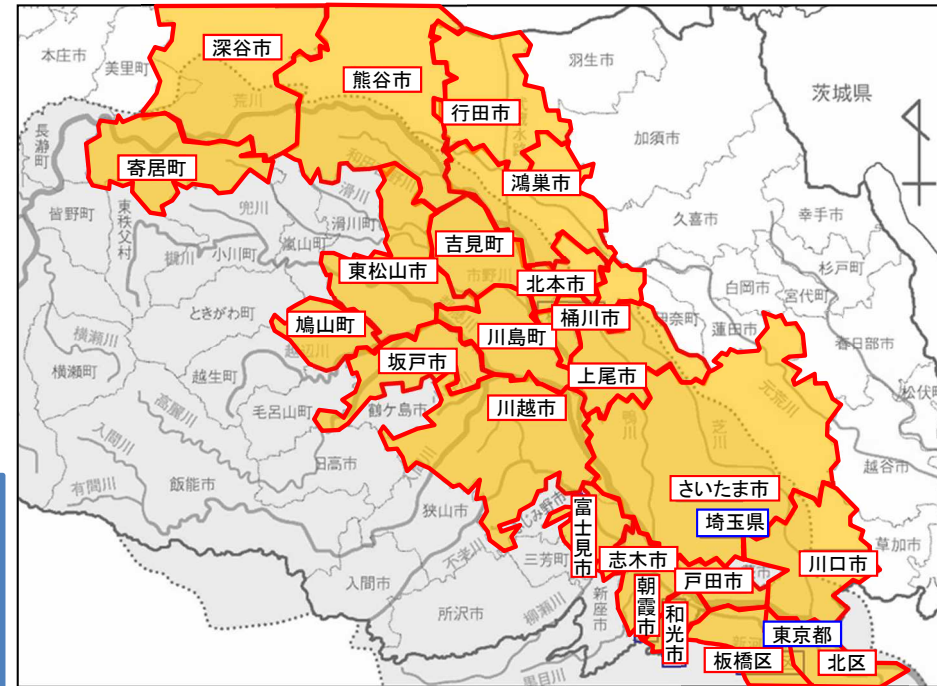
30機関：荒川上流部改修に関する沿川自治体首長、東京都、埼玉県、国、水資源機構  
※第1回実行委員会を、平成30年1月17日に開催（当日は、8自治体首長が出席）。



【第1回実行委員会】会議状況



【第1回実行委員会】会議状況



### ■ 第1回実行委員会\_委員コメント(抜粋)

- ・東松山市長：昨年の台風21号で、都幾川、市野川が氾濫危険水位を超えた。3年連続の避難勧告発令している状況。治水安全度を高めながら親水性を高めていきたい。
- ・和光市長：歴史を拝見して、荒川の西遷やカスリーン台風のことは知っているものの、まとめて知る機会がなかったため、今回の委員会のような機会は貴重。
- ・吉見町長：荒川上流部改修100周年に関して、水防イベントでブースを設置し、継承していくことが大事と考える。

## 2. 荒川上流部改修100周年実行行事

### 実行委員会として実施した行事

- 関係自治体等をリレーする巡回パネル展
- 荒川上流部改修100周年シンポジウムの開催 など

### 各関係自治体等と連携して実施した行事

- 関係自治体等が開催するイベントへのパネル提供
- 博物館の企画展などと連携したパネル展示
- 「荒川1min動画コンテスト」の開催
- 現場見学会（100周年インフラツーリズム）の開催
- 荒川の歴史、防災、環境等に関する出前講座
- 荒川図画コンクール等と連携した荒川魅力再発見する試み など

### 100周年実行行事等を周知するためのツールなど

- ポスター、卓上のぼり等の掲示
- 関係自治体広報誌と連携した行事の告知
- 新聞広告やテレビメディア等を活用した情報発信
- 荒川上流部改修100周年のHPサイトの活用
- 荒川にまつわる情報をとりまとめたコンテンツ拡充（100ネタ）
- HPリンクバナーやSNSを活用した広報
- 100周年パンフレットの作成・配布 など

# 実行委員会として実施した行事

## 1) 荒川上流部改修100周年巡回パネル展の開催

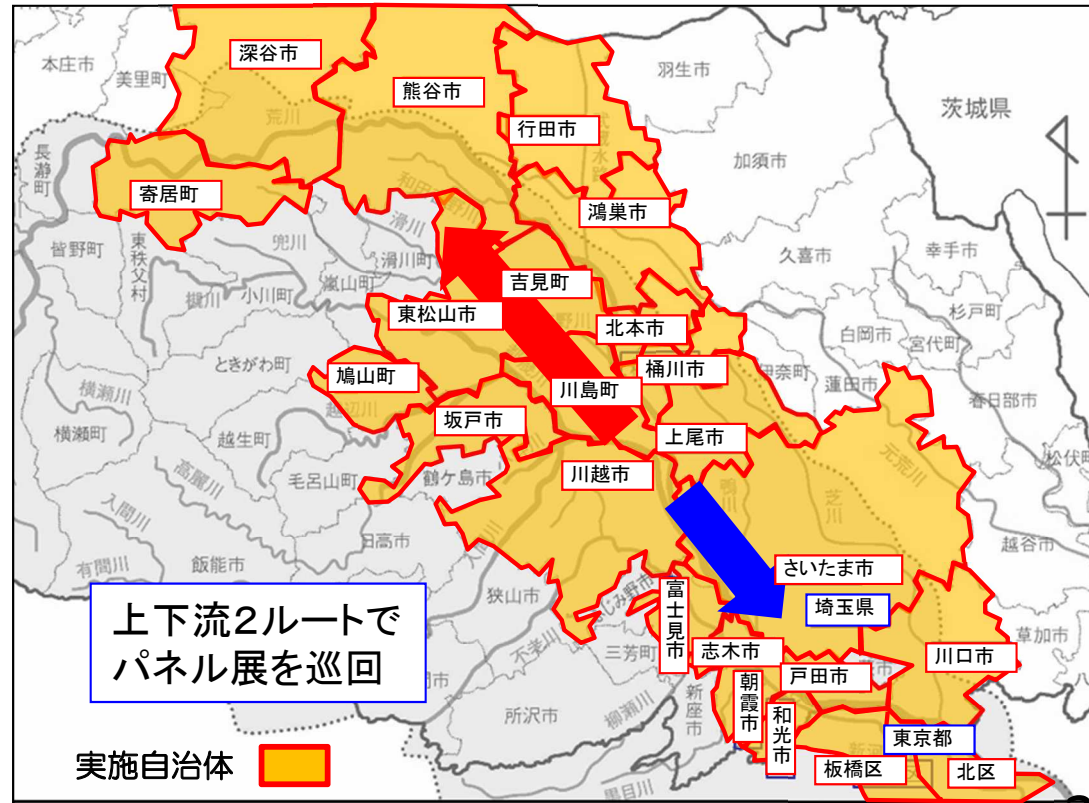
- 「荒川上流部改修100周年実行委員会」における取り組みの一つとして、上流部改修100年の概要等をまとめたパネルを作成し、リレー方式で各自治体を巡回するパネル展を実施。
- 平成30年2月2日、オープニングセレモニーを川越市役所にて実施した後、関係自治体の計25会場にて、順次パネル展を開催(平成30年11月7日まで)。



巡回パネル(1)



巡回パネル(2)



# 実行委員会として実施した行事

## ①オープニングセレモニーの実施(川越市)

- ・日 時:平成30年2月2日(金) 9時00分~9時15分 頃
- ・場 所:川越市役所4階 迎賓室
- ・内 容:除幕式及び巡回パネル展オープニングボード受け渡し式



除幕式



オープニングボード受け渡し式

## ②パネル展 開催状況



坂戸市(4/2~4/6):坂戸市役所市民ホール



戸田市(7/10~7/27:市役所本庁舎2階ロビー)



川口市(9/12~9/26:鳩ヶ谷庁舎1階エントランス)

# 実行委員会として実施した行事

## 2) 荒川上流部改修100周年シンポジウム

■開催日時:平成30年11月21日(水)13時00分～16時30分

■開催場所:川越市やまぶき会館(埼玉県川越市郭町1-18-1)

■プログラム:

- ・事業報告(荒川上流 荒木副所長)
- ・講演(埼玉大 田中教授、気象予報士 菊池氏)
- ・パネルディスカッション(コーディネーター:埼玉大 田中教授、パネリスト:川越市 川合市長、埼玉県生態系保護協会 堂本事務局長、美女木三丁目町会 渡辺町会長、埼玉新聞社 関根専務取締役、気象予報士 菊池氏、荒川上流河川事務所 古市所長)
- ・荒川1min動画コンテスト受賞作品の上映(4作品)



シンポジウム開催状況



講演状況(埼玉大学 田中教授)



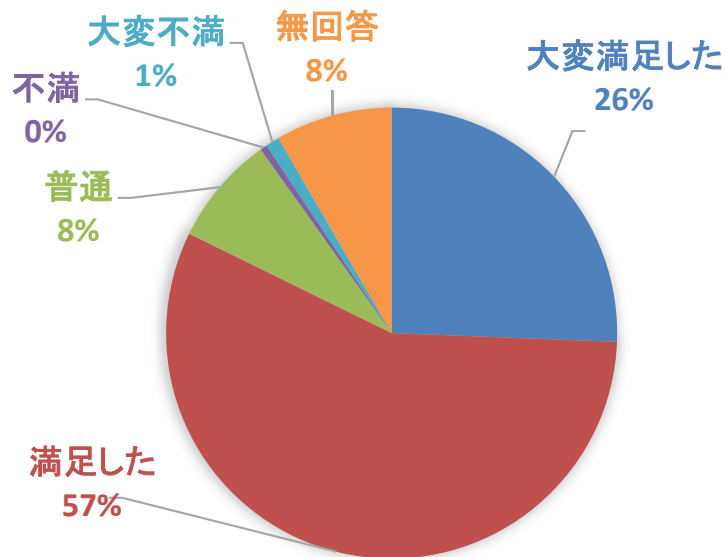
パネルディスカッションの状況

# 実行委員会として実施した行事

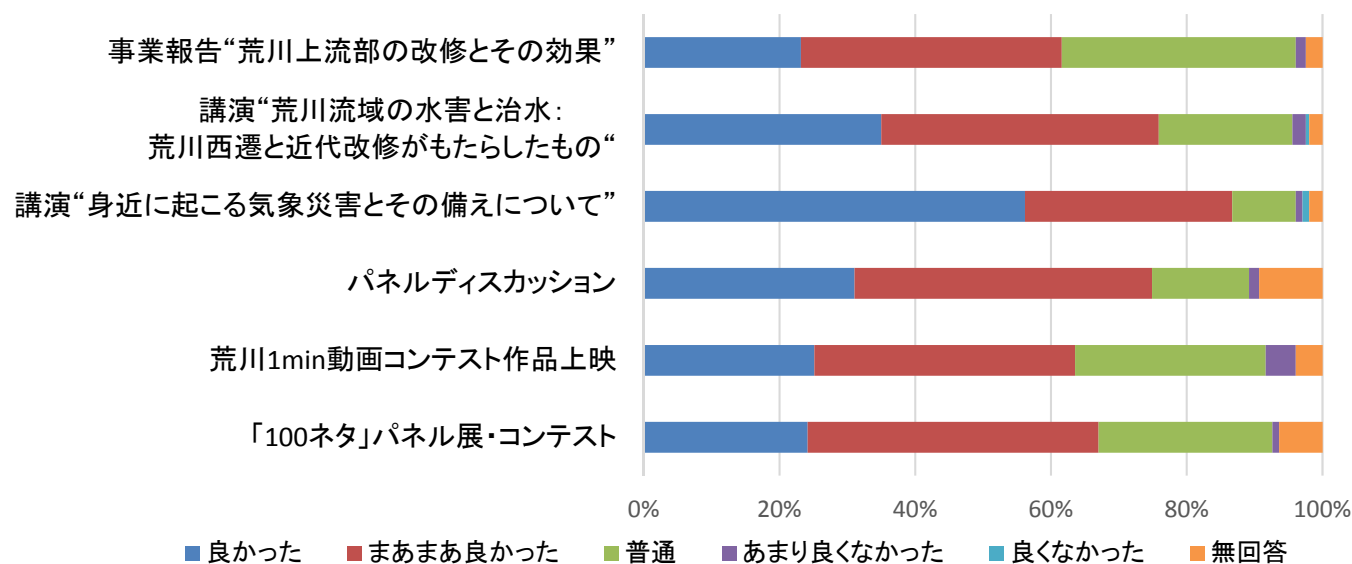
## ◆ 100周年シンポジウム参加者へのアンケート結果

- ✓ 約350名の参加者があり、そのうち約200名からアンケートを回収。アンケートの回答を集計した結果、約8割の人が、シンポジウムに満足された※ことがわかった。 ※「大変満足した」「満足した」の集計
- ✓ プログラムのうち、講演、パネルディスカッションに対する満足度が高かった。

### シンポジウムの満足度



### プログラムの満足度



## ◆ 意見・要望・感想等(抜粋)

- ・荒川の特徴、これまでの事業等について説明がわかりやすくよく理解できた。
- ・講演のみでなく動画やパネルディスカッションを行ったのが良かった。
- ・貴重な経験・知識が得られたので、身の周りの仲間・同僚へ伝えていけたらなと思います。
- ・荒川のリスク面に観点が偏っているのでは。生態系保全と治水、利水の両面を考えていく必要がある。
- ・パネルディスカッションが各自の発表となっていたので、意見交換があればもっと盛りあがると思う。
- ・内容は大変良いですが、資料が細かすぎて見にくいいため、WEB等で内容を公開してほしい。

# 関係自治体等と連携して実施した行事

## 1) 自治体開催イベントへのパネル提供

- 自治体が行うイベントにおいて、降雨体験車などの派遣依頼に合わせて、荒川上流河川事務所のイベントブースを設置し、パネル展示などを積極的に実施。
- パネル展示では、荒川流域に関する概要説明の他、荒川第一調節池の効果や過去の洪水に関する情報を掲示。
- 平成30年度は、沿川流域において15回開催（平成31年1月時点）。



20180819 上尾市民総合防災訓練



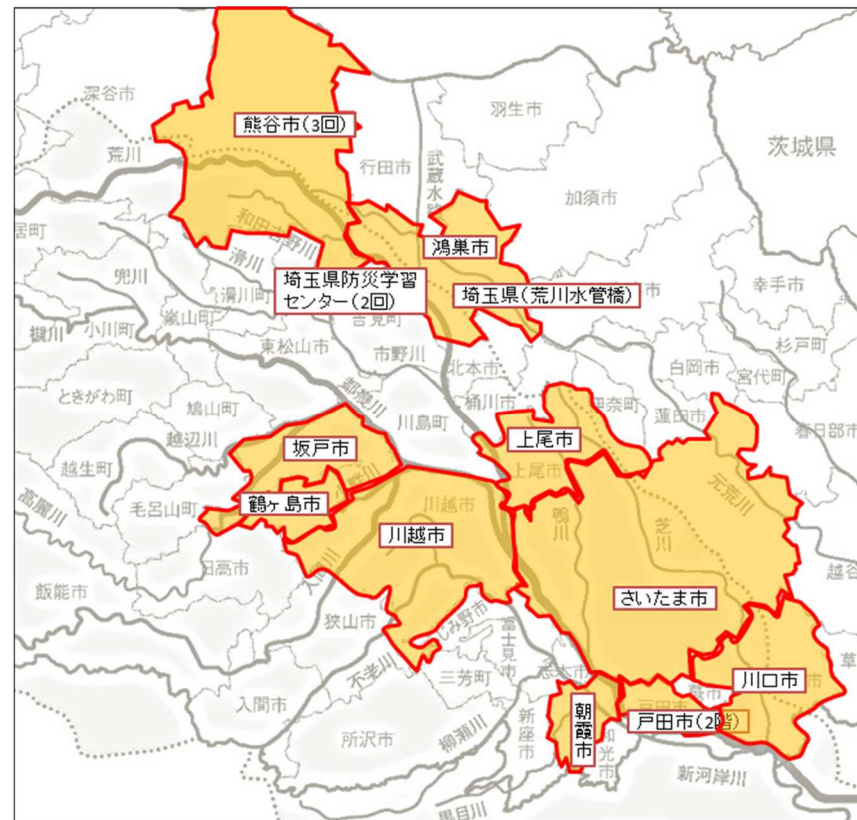
20181026-28 川口市市産品フェア



20181118\_戸田マラソン大会



20190106\_坂戸・鶴ヶ島消防組合出初め式



平成30年度パネル展示実施箇所



# 関係自治体等と連携して実施した行事

## 2) 博物館の企画展などと連携した行事

■ 埼玉県立川の博物館と、荒川上流部改修100周年に関連した共催展示などを開催

平成30年6月22日～スロープ展「荒川上流部の河川改修から、今年で100年展」

平成30年9月22日～共催展示「荒川上流部改修100周年記念展示」

平成30年10月6日～現場見学会【共催展示関連イベント】荒川第一調節池 関連施設見学会



共催展示ポスター

展示タイトルデザイン:五十嵐 拓也 氏(東京藝術大学デザイン科)



展示状況(スロープ展)



展示状況(共催展示)



現場見学会の状況①



現場見学会の状況②

# 関係自治体等と連携して実施した行事

## 3) 荒川1min動画コンテストの開催

- 荒川流域にまつわる歴史や文化、見どころなど様々テーマを題材とした映像を広く募集し、「荒川1min動画コンテスト」を開催。
- 平成30年7月25日より募集開始し、18件の応募有り。
- 優秀作品4件を、荒川上流部改修100周年シンポジウムで上映。

## 4) 現場見学会(100周年インフラツーリズム)の開催

- 平成30年10月20日、荒川上流部改修100年をめぐる「現場見学ツアー」を開催。
- 平成30年11月3日、岩淵水門から彩湖まで船でめぐる「荒川見学ツアー」を開催。

荒川上流部改修100周年記念  
**荒川**  
1min 動画  
コンテスト

募集テーマ: **荒川の魅力**  
応募締切: 平成30年10月31日(水)

最優秀賞(1作品) 10万円 相当の旅行券  
優秀賞(複数) 3万円 相当の旅行券

優秀作品上映会 平成30年11月(予定)  
優秀作品は荒川上流部改修100周年記念のイベント  
において作品上映会を実施予定

主催: 荒川上流部改修100周年実行委員会  
共催: 関東地区づくり協会  
後援: 株式会社テレビ埼玉、株式会社埼玉新聞社

告知チラシ(荒川1min動画コンテスト)

荒川上流部改修100年をめぐる  
**現場見学ツアー**

荒川上流部の改修工事が、着手されてから100周年を迎え  
これを機に見学イベントを開催します。  
荒川の治水・利水・環境等に大きな役割を果たしている  
荒川第一調節池や太郎岩水門自然再生地、まくらそう水門などを  
見学できますので是非ご参加ください。

日時: 平成30年10月20日(土) 9時~

プログラム(予定)

9:00	9:15	9:30	9:45	10:00	10:15	10:30	10:45	11:00	11:15	11:30	11:45	12:00	12:15	12:30	12:45
集合・見学	荒川上流部改修100周年記念碑	第一調節池	第一調節池	第一調節池	第一調節池	第一調節池	第一調節池	第一調節池	第一調節池	第一調節池	第一調節池	第一調節池	第一調節池	第一調節池	第一調節池

主催: 国土交通省関東地方整備局 荒川上流河川事務所  
共催: 埼玉県建設部(事務局) (株)JCM・シー・アンド・ピー  
TEL.03-3997-0172 (平日午前10時~午後4時)

告知チラシ(10/20現場見学ツアー)

2018年11月3日  
荒川上流部改修100年  
~岩淵水門から彩湖まで巡る~  
**荒川見学ツアー**  
平成30年11月3日(土)

荒川上流部の改修工事が  
着手されてから100周年を迎え  
これを機に見学イベントを開催します。  
荒川上流部から秋ヶ瀬の支流まで  
荒川鉄道交差点「あらかわ橋」に  
乗って見学します。  
荒川第一調節池の見学もできますので  
是非ご参加ください!

日時: 平成30年11月3日(土) 9時~

プログラム(予定)

9:30	10:00	11:00	11:05	11:35	12:35
荒川知水資料館 集合・見学	岩淵緊急用船庫 出発	秋ヶ瀬船庫 到着	荒川第一調節池 見学(船中)	新沼船庫 到着センター 見学	北戸船庫 解散

主催: 国土交通省関東地方整備局 荒川上流河川事務所  
共催: 埼玉県建設部(事務局) (株)JCM・シー・アンド・ピー  
TEL.03-3997-0172 (平日午前10時~午後4時)

告知チラシ(11/3荒川見学ツアー)



10月20日荒川見学ツアーの様子

# 関係自治体等と連携して実施した行事

## 5) 出前講座の実施

- 自治体や地元団体からの要請にもとづき、出前講座や説明会を実施。
- 主に「荒川の成り立ち」や「洪水とその対策」などに関する講座を実施。
- 平成28年度7回、平成29年度6回、平成30年度11回開催(予定含む)。  
平成30年度は、水防に関する内容の講師の派遣要請が増加している状況。



20171013 埼玉大学教育学部附属小学校



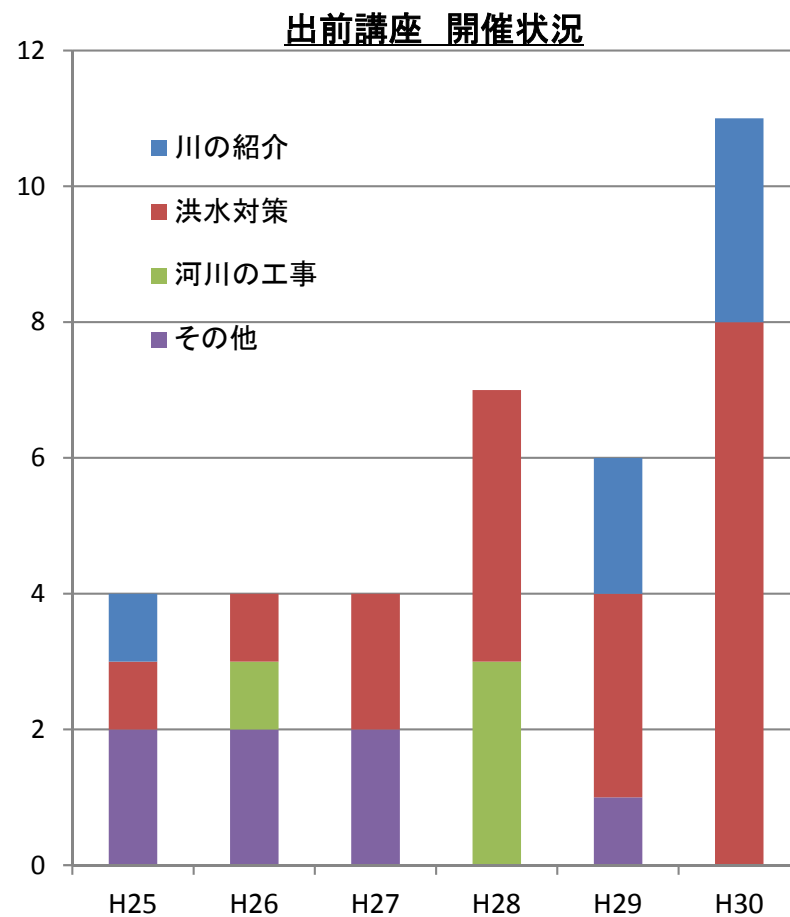
20171119 鴻巣市田間宮地区防災訓練



20180527 上尾市防災士協議会



20180920 東京市町村自治調査会



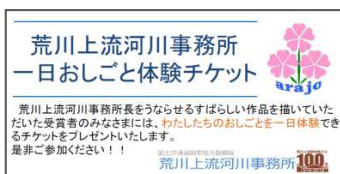
# 関係自治体等と連携して実施した行事

## 6) 荒川図画コンクールの開催

- 河川愛護に関する広報活動の一環として、小学生を対象として河川美化、愛護の意識や関心を高めて頂くことを目的に実施。
- 平成元年より開催しており、平成30年度で29回目の開催。今年度までの応募総数は17万点を超えている。
- 平成30年度は「荒川上流部改修100周年記念特別賞」を設置。

【H30年度】 応募総数 1,258点、参加自治体 31市町村  
参加小学校 156校

★特選、荒川上流事務所長賞を受賞された児童12名に『一日おしごと体験チケット』をプレゼント  
冬休み中の12月26日(水)に実施  
(水門、CCTV、災害車両の操作体験等を実施)



H3011.17授賞式の様子

写真募集チラシ

入賞者全員にプレゼント!  
★表彰状 ★記念品  
★「かわはく」入場無料招待券

平成30年度(第29回)  
**荒川図画  
コンクール**

応募期間: 平成30年7月1日(日)~9月18日(火)  
応募対象: 小学生  
テーマ: 荒川流域の川やダム風景

平成29年度特選作品

【お問い合わせ先】  
荒川図画コンクール実行委員会事務局 (国土交通省荒川上流河川事務所計画課)  
〒350-1124 川越市新宿町3-12 TEL:049-241-0380  
[http://www.ktr.mlit.go.jp/arajo/arajo\\_index031.html](http://www.ktr.mlit.go.jp/arajo/arajo_index031.html)

【主催】荒川図画コンクール実行委員会  
さいたま市/戸田市/秩父市/株式会社埼玉新聞社/株式会社テレビ埼玉/株式会社FM NACK5/  
埼玉県立川の博物館/独立行政法人水資源機構荒川ダム総合管理所/一般社団法人 関東地域づくり協会/  
国土交通省関東地方整備局二瀬ダム管理所/国土交通省関東地方整備局荒川上流河川事務所

# 100周年実行行事等を周知するためのツールなど

## 1) 100周年ポスターの作成・配布

- 100周年に関する啓発用PRポスターを作成し、関係機関へ配布。
- 配布先として、実行委員会メンバー（流域自治体、都県、水機構、国の機関）の他、東武鉄道やJR東日本などの鉄道事業者、荒川流域内の博物館（埼玉県立川の博物館、埼玉県防災学習センターなど）、近隣の学校施設、埼玉県内の観光協会などへ、ポスターの掲載協力依頼を行っている（計204枚配布）。

## 2) 100周年のぼりの作成・配布

- のぼり・ミニのぼりを作成し、実行委員会メンバーや観光協会へ配布。



100周年PRポスター



卓上ミニのぼり



駅構内でのポスター掲載  
(東武東上線:東松山駅)



駅構内でのポスター掲示  
(JR武蔵野線:北朝霞駅)

# 100周年実行行事等を周知するためのツールなど

## 3) 関係自治体広報誌と連携した行事の告知

■ 100周年巡回パネル展に関する開催告知を、自治体広報誌やホームページにて告知。

**荒川上流部改修100周年  
リレーでつなぐ巡回パネル展**

道路河川課 (内線524)

期間 4月2日(月)～6日(金) 市役所内

荒川上流部の改修に着手されてから100周年を迎えるにあたり、荒川改修の歴史・地形・特性などを知ってもらうための巡回パネル展を、流域の各自治体をリレーして開催費無料申不要

広報さかど(2018年3月号)

**荒川上流部改修100周年  
リレーパネル展**

日 4月16日(月)～5月2日(水)

所 校区役所

内 荒川改修の変遷を紹介する  
関国土交通省 関東地方整備局  
荒川上流河川事務所

TEL 049-246-6371

河川課 TEL 829-1585、FAX 829-1988

市報さいたま(2018年4月号)

●荒川上流部改修100周年リレーパネル展

▽とき=10月1日(月)～12日(金)の平日  
▽ところ=情報スペース(区役所1階)▽問=荒川上流河川事務所計画課 ☎049-241-0380

広報いたばし(2018年9月22日号)

◆荒川上流部改修100周年「巡回パネル展」

日 10月29日(月)～11月2日(金) 午前9時～午後5時

場 区役所第一庁舎正面玄関ホール

内 荒川の成り立ちをはじめ、流域の治水、利水、環境に関する歴史や役割を、関係自治体によるリレー方式で発信します。

問 道路公園課公園河川係  
☎(3908)9275

北区ニュース(2018年10月20日号)

**荒川上流部改修100周年  
リレーパネル展示を開催します**

平成30年は荒川上流部改修から100年を迎えます。鳩山町を流れる越辺川も荒川の支川(荒川に合流する河川)であり、改修が行われてきました。今に至るまで連続と続けられた荒川の改修変遷のパネル展を開催します。(流域の各自治体での巡回パネル展)

日時: 4月23日(月)～5月2日(水)(土日、祝日を除く) ※予定 場所: 町役場1階ロビー 問合せ: 役場まちづくり推進課 ☎296-1200

広報はとやま(2018年4月号)

**荒川上流部改修100周年  
巡回パネル展**

とき 8月21日(火)～9月6日(木)

ところ 市役所1階ホール

◆荒川上流河川事務所  
TEL 049-246-6371

◆河川課内線359

市報くまがや(2018年8月号)

**荒川上流部改修100周年  
「巡回パネル展」**

日 5月10日(木)～24日(木) 午前9時～午後5時(土・日曜日を除く)

場 総合会館1階多目的室

内 荒川上流部改修100年の概要等をまとめたパネルをリレー方式で関係24自治体を巡回するパネル展

問 展示内容 荒川上流河川事務所計画課 ☎049-241-0380

会場 河川課  
TEL 241-0380  
FAX 241-0380

広報ひがしまつやま(2018年5月号)

**荒川上流部改修100周年  
巡回パネル展**

内 荒川上流部の近代改修から100年を記念して、荒川改修の歴史、地形、特性を紹介します。

日 9月12日(水)～26日(水)

場 鳩ヶ谷庁舎1階エントランス

問 荒川上流河川事務所  
☎049(241)0380

広報かわぐち(2018年9月号)

**荒川上流部改修100周年  
巡回パネル展**

時 7月11日(水)～25日(水)  
※土・日曜日、祝日を除く

所 市役所本庁舎ロビー

内 荒川上流部の近代的な改修が大正7年(1918年)に着手されてから、100周年を迎えることを記念した巡回パネル展

問 道路課計画担当(内線3220)

広報こうのす「かがやき」(2018年6月号)

# 100周年実行行事等を周知するためのツールなど

## 4) 新聞広告やテレビメディアを活用した情報発信

- 平成21年より、荒川と関わりがない方々を対象として、荒川のことを認知してもらうべく、より広く伝わるコンテンツとして新聞広告を活用した、情報発信を実施。新聞広告は、アニメや著名人とコラボした記事を掲載。
- 荒川上流部改修100周年を記念し、平成30年9月より、100ネタ等の情報を題材とした映像を作成し、テレビ番組内にて、荒川に関する情報発信を実施。

**水害から命を守る 防災情報に関心を!**

荒川上流部改修から100周年です。明治43(1910)年の大水害を契機に、荒川の近代改修は始まりました。上流部の着手は大正7(1918)年、今から100年前のことです。道徳教育の工夫や転じていた道路の直線化が行われ、以来さまざまな治水対策を進めています。

「平成30年7月豪雨」によって、西日本を中心に広い範囲で大きな被害が出ました。また、3年前の「関東・東北豪雨」では、茨城県や宮城県などで河川堤防が決壊して大きな被害が出ました。どんなに対策が講んでも、洪水自体だけでは防ぎきれない大洪水は必ず起こり得るのです。

水害から生命を守るためには普段の備えと早めの避難行動が大切です。洪水ハザードマップを確認し、雨や川の情報に留心をもってください。

**「巡回パネル展」があなたのまちへ**  
荒川上流部改修100周年記念として、巡回パネル展を開催します。今年度、川越市をスタートし、1年をかけて茨城、千葉へと茨城を通ります。荒川のこれまでの100年を振り返り、未来に向けた期待や、流域と荒川との関わりなど「これからの100年」を共に考える機会にしたいです。

**1分動画を募集!**  
荒川1min動画コンテスト  
荒川上流部改修100周年を記念し、荒川流域の昔や今や、見どころなどを題材にした動画を募集します。思わず涙を流したくなる荒川の魅力をぜひとどめ込め、1分動画に仕上げてください。審査員からは、荒川上流部改修100周年実行委員会が選出。HPなどで紹介します。詳しい募集要項は荒川上流部改修100周年実行委員会のHPをご覧ください。

**防災情報に注目を!**  
荒川が氾濫したらどうなる? 洪水ハザードマップの入手方法  
市町村が作成する「洪水ハザードマップ」には洪水被害や浸水、避難場所などが記載されています。普段から目を通して、家族や職場で避難方法などを相談しておきましょう。

**雨や気象、川の情報が身近にあります!**  
国土交通省の「川の防災情報」サイトでは雨や気象、河川水位の状況などの情報を配信しています。パソコンやスマホからだけでなく、NHK地上デジタル放送のデータ放送を利用して車載のテレビでも河川情報をご覧いただけます。身近にある防災情報を活用して、避難の準備や行動に役立ててください。

2018年は荒川上流部改修から100周年。国土交通省関東地方整備局 荒川上流河川事務所 〒385-1124 埼玉県川越市新橋町1-12 TEL:049-246-6371 <http://www.ktr.mlit.go.jp/araio> 荒川上流部改修100周年

【平成30年度新聞広告】  
アニメ「ヤマノススメ」とコラボ  
※ 荒川流域である埼玉県飯能市が舞台

## 【平成30年度新聞広告】100周年シンポジウムの開催告知

### 荒川上流部改修100周年シンポジウム

100年に学び、想い、そしてつなぐ—  
水害との闘いと人々の営みの歴史

これまでの改修で地域の発展に大きく貢献した荒川。本シンポジウムでは、次の100年の川づくりに向け、荒川を特徴づける治水・利水・環境等の歴史や役割を広く発信します。

平成30年 **11/21**水  
13:00~16:30 (12:30開場)  
川越市やまぶき会館中ホール  
川越市郭町1-18-1

**講演**  
荒川流域の水害と治水：荒川西遷と近代改修がもたらしたもの  
田中 規夫  
埼玉大学 理工学研究所 教授  
研究分野は、水工水理学、土木環境システム。荒川流域における江戸時代から昭和初期(特に改修)の機能を解明するとともに、歴史的な治水リスクを見える化し、避難を促している。

身近に起こる気象災害とその備えについて  
菊池 真以  
荒川学博士  
大学在学中に筑波大学に、現在15NHK「防災ネットワーク」【番組ニュース845】、土曜ワイド劇場【154】(筑波大学1853)に監修キャストとして出演中。

**パネルディスカッション**  
「過去100年の荒川の歴史を振り返り、未来に向けて私たちが継承すべきこと」  
川合 豊明 川越市長  
堂本 泰憲 埼玉県生涯学習推進委員会事務局長  
渡辺 伸道 伊田市男女スポーツ担当局長  
関根 正徳 埼玉新聞社 専務取締役  
菊池 真以 筑波学博士  
吉村 秀徳 荒川上流河川事務所長  
コーディネーター：田中規夫 埼玉大学大学院理工学研究所 教授

**お申し込み方法**  
参加ご希望の方は、①代表者の氏名②郵便番号③住所④電話番号⑤参加希望者全員の氏名を明記の上、はがき、FAX、申し込みフォームのいずれからお申し込みください。  
■定員400名。(先着順受付、定員になり次第締め切らせていただきます)応募の個人情報は本シンポジウム実施目的以外には使用いたしません。  
■締切:平成30年11月2日(金)

**はがき**  
〒103-8430  
東京都中央区日本橋両国3-21-1 日本橋両国タワー  
建設技術研究所都市部  
「荒川上流部改修100周年シンポジウム」募集係

**FAX**  
03-5695-0245

**申し込みフォーム**  
<https://www8.webcas.net/form/pub/araio/symposium>

**参加無料 定員400名**  
※お申し込みは先着順です。  
【荒川1min動画】コンテスト作品上映  
1分動画コンテストを開催し、応募者全員で、詳しくはHPをご覧ください。  
<http://www.ktr.mlit.go.jp/araio/araio0783.html>

【100ネタ】パネル展・コンテスト  
両市特産品つるしぼ(100)について100人編「お気にいりの100ネタ」投票を実施します。  
100ネタの詳細は下記URLまで。  
<http://www.ktr.mlit.go.jp/araio/araio0682.html>

締切:平成30年11月2日(金)  
※定員(400名)になり次第締切させていただきます。

# 100周年実行行事等を周知するためのツールなど

## 5) 100周年バナー、ロゴの作成

- 100周年バナーやロゴを作成し、関係機関と共有し、HPや広報誌など様々な広報媒体で活用。

## 6) 100周年ホームページの作成

- 荒上HP内に、改修100周年に関する歴史などの情報や現場見学会などのイベント、100ネタ等の記事を取りまとめ、「100年に関する特設サイト」として掲載。

## 7) SNSの充実

- 荒川に関するイベントや沿川の話など情報提供の場として、SNS(Twitter、Facebook)を活用。

Twitter開設 : 平成27年6月から

Facebook開設 : 平成30年1月から



100周年ロゴ



100周年ロゴ(横バージョン)



100周年バナー



Twitterの開設(H27.6~)



Facebookの開設(H30.1~)



# 100周年実行行事等を周知するためのツールなど

## 8) 荒川にまつわる情報を取りまとめたコンテンツの拡充(100ネタ)

- HPに「100ネタ(荒川にまつわる様々な情報)」を公開。H31.1月現在、101タイトルを掲載済み。
- Twitter、Facebookにて情報発信。記念日などのタイミングをとらえ、週1回のペースで発信。
- イベント時にチラシにして配布。また、100周年シンポジウムにて100ネタコンテストを開催したほか、CD(全データ)を配布。

**田島ヶ原サクラソウ自生地**  
～市民によって守られる花・サクラソウ～  
荒川第一調整池は、洪水・氾濫を防ぎながら、

**タイトル+サブタイトル**  
伝えたいことが一目で分かるように

**大画像**  
ネタを象徴する、目をひく写真や図

**概要**  
タイトルや画像とあわせて、ネタの概要が分かる説明

名前(学名)	サクラソウ ( <i>Primula sieboldii</i> )
別称	サクラソウ科サクラソウ属
高さ	高さ約20cm、花径約2～3cm
自生地	埼玉県田島(田島ヶ原サクラソウ自生地)
開花時期	3月下旬～5月上旬(旬ごろは4月上旬)
生育環境	野焼き等の行われる草場や隣接林の林床、水田周辺の森に咲く1m以下の草花
特徴	多年生草本で、花形が鐘に似ていることからサクラソウと呼ばれています。花色は紅色が多いですが、白色や黄色もあります。春になると草吹き、4～5月に葉の葉から20cmほどの花茎を伸ばして株生状態で花を咲かせます。梅雨明けのころには葉が枯れて休眠期に入ります。
生活史	
花言葉	初恋、憧れ、純潔
重要種別	環境省FCB：準絶滅危惧種 (NT) 埼玉県FCB：絶滅危惧A種 (CA)
指定状況	

100ネタ (表面)

荒川上流部改修100年

100ネタ

荒川にまつわる様々な情報(100)を集め、高橋市民や流域外で生活する人々に向け、知っておきたい情報を発信していきます。

治水(治水)

治水(治水)に関する記事を集めました。

- 伊奈川の治水 [PDF:20091001]
- 荒川の治水 [PDF:20113101]
- 荒川上流部の治水 [PDF:20113102]
- 荒川下流部の治水 [PDF:20113103]
- 荒川の治水 [PDF:20113104]
- 荒川上流部の治水 [PDF:20113105]
- 荒川下流部の治水 [PDF:20113106]
- 荒川の治水 [PDF:20113107]
- 荒川上流部の治水 [PDF:20113108]
- 荒川下流部の治水 [PDF:20113109]
- 荒川の治水 [PDF:20113110]
- 荒川上流部の治水 [PDF:20113111]
- 荒川下流部の治水 [PDF:20113112]
- 荒川の治水 [PDF:20113113]
- 荒川上流部の治水 [PDF:20113114]
- 荒川下流部の治水 [PDF:20113115]
- 荒川の治水 [PDF:20113116]
- 荒川上流部の治水 [PDF:20113117]
- 荒川下流部の治水 [PDF:20113118]
- 荒川の治水 [PDF:20113119]
- 荒川上流部の治水 [PDF:20113120]

国土交通省 荒川上流部改修100年  
@mit\_arakawa\_jo

10月10日が魚の日になみ、今回の100ネタは荒川につくられた魚道を紹介します。荒川にある堰では、川の流れに大きな落差が生じることから、魚が堰の上流や下流へ自由に行き来できる道として魚道が設けられています。#100ネタ  
ktr.mlit.go.jp/ktr\_content/co...

17:40 - 2017年10月13日

イベント時に配布 (チラシ・CD)

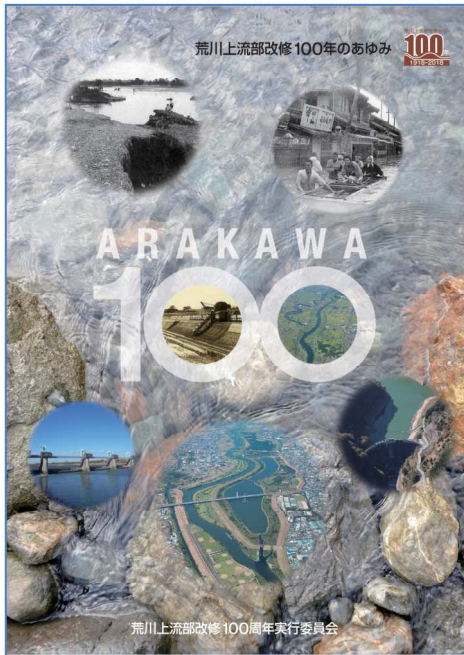


# 100周年実行行事等を周知するためのツールなど

## 9) 100周年パンフレットの作成

- 広報用資料として、100周年パンフレット「荒川上流部改修100年のあゆみ」を作成。
- 作成したパンフレットは、11月21日開催の「荒川上流部改修100周年シンポジウム」において配布。
- パンフレットは、下記の項目にて構成。

- 第1章 1918(大正7)年から始まる荒川上流部の近代改修
- 第2章 さらなる治水、荒川の水利用、自然再生など現在まで続く荒川の改修
- 第3章 次の100年に向けて
- 第4章 100年間の改修がもたらした効果
- 第5章 首長からのメッセージ



パンフレット表紙



パンフレット本文(1)



パンフレット本文(2)